



フルハウス株式会社

〒500-8466 岐阜市加納本石町3丁目7
テイクオフビル3ディライト内
Tel./Fax.058-215-5740

ビジネスインタビュー

Made in Gifu

ヒットの兆し

人と人をつなぐ

広げよう、

ハートフルサイクル

ネイルサロンや料理教室など、女性が自宅をベースに得意分野で起業するスモールビジネスが増えてます。
今月は、起業女性がより輝ける住宅、「自宅 de サロン®」を手がける、建築会社 フルハウス株式会社の古澤社長をご紹介します。

フルハウス株式会社
代表取締役社長 古澤丈介さん



『自宅 de サロン®』は、住まいの一部に店舗やサロン設備を持たせた、起業女性向けの同社オリジナルのオーダー施工。これまでに「エステサロン」「美容室」「ヨガ教室」「カフェ」などを手がけています。

そこには、建物で「趣味とビジネス」の境界を明確にし、「きちんと稼ぐ」「真の起業を応援したい」という古澤さんの思いがあります。

「ママ友などの女性ネットワークは結びつきが強く、スムーズに顧客が増えやすいですが、知った仲だから“素人みたいなものだから”と、適正な報酬を求める事をためらい、利益にならないケースがあるんです。特に家でのビジネスでは、そういう状況に陥りやすい為、対価を得るに相応しいと双方が納得できる高クオリティな空間づく



仕切りの鏡を閉じればスタジオ、開ければキッチンが現われ料理教室に変身

りが大切です」

これは、以前自宅で奥様と共にカフェを営んでいた実体験に基づく考えで、古澤さんは建築の相談だけでなく、自宅サロンの経営のあり方まで相談できる頼もしいアドバイザーとして、クライアントから厚い信頼を得ています。

「コーディネート」に携わって

古澤さんは建築と全く縁のない他業界から転身した異色の経歴の持ち主です。

「大学卒業後、大手旅行会社で団体旅行を担当し、全国各地の名旅館をほぼ全て周りました。この仕事で日本のおもてなしの素晴らしさを体感し、サービスの大切さを学びました」

やりがいはいちつも、商社マンだった父親の影響で海外志向が強かった古澤さんは、30才で貿易商社へ転職。年間60日程ヨーロッパに滞在し、日本の家具メーカーと現地工場をつなぐエキスパートとして活躍しました。

「現地担当者とはまさに家族ぐるみの深いお付き合い。欧米の生活様式や文化、建築などをこの時深く知る事ができました」

畑違いの建築業界へ

海外の質の高いインテリアや家具に精通していた実績を買われ、工務店を営む友人から共同経営の誘いを受け快諾。ところがある日、共同経営者である友人が事情により突如経営を離れてしまします。

「僕はインテリア担当でしたから、建築については当時は素人同然。でもクライアントさんや職人さんをこのまま放つてはおけない。とにかくやらなければと、お客さんの要望を聞き職人さんや関係業者に伝達していきました。」

すると、意外にもお客様の反応が良く、職人からも「それで良いんだよ」と頑張りを認めてもらったのだそう。

「その時思いました。僕は人と人をつなぐコーディネートをずっとプロとしてやってきた。建築はクライアントの想いを引き出し、職人や業者に正しく伝え、形にする作業。業界は違っても同じなんだと」

その後自身でフルハウス(株)を設立。一般建設業許可を取得し大手にはない「超自由設計」を売りに業績を伸ばしてきました。

「僕には業界のしがらみがないから自由だし、商社時代の経験で珍しい商材を取り入れられるんです」

子どもたちに夢や志を「志教育」

古澤さんは、子どもたちに将来の夢や志を持つことの大切さを説く「志授業」の講師として、県内小中学校で年6回ほど講演を行っています。この活動はビジネスとは切り離れたライフワークですが、ある日講演先の教員の方から一通のメールが届きました。

「2年後の定年退職を機に、長年の夢であるカフェ経営を考えている。相談に乗ってもらえないか、という話でした」

講演会での古澤さんの姿を見て「この人なら」と相談したという畑中さん。飲食店はおろか教員以外の仕事経験はなく不安を抱いておられました。が、丁寧なやり取りを重ねた末、この春、樹齢1500年を超える根尾の薄墨桜を眼前に望む小さなカフェをオープンさせました。

「設計からメニューまで関わりましたから、喜びもひとしおです。事業と関係ない活動から、縁あって夢の実現をお手伝いできたわけです。感慨深いですね」

コワーキングスペースで生まれる「人の輪」

先般、同社はビル一棟のリノベーションを請け負い、コワーキングスペースとして生まれ変わらせました。「コワーキングスペース」とは、異なる職や仕事を持つ人たちが、作業場としてシェアする場。オフィスを構えるより低コストで、共有スペースでの交流から生まれる情報交換や人脈形成の効果も期待される、近年注目の施設です。

自身も営業所としてスペースを借りているという古澤さんは、その利便性を大いに実感しているところだそうです。「今対応が急がれるテレワークやリモートワークにもつながる注目の働き方です。弊社の経営理念“広げよう、ハートフルサイクル”のとおり、ここでの出会いによって、多くの人に温かな輪が広がっていけば嬉しいです」



フルハウス(株)の手がけたコワーキングスペース「ディライト」(岐阜市加納本石町)



古澤社長(左)とカフェオーナーの畑中さん(右)



薄墨桜を見ながらお茶が楽しめる